

保護者各位

逆井中学校生徒サポートの会
会長 下藤 比呂美

「2025年度教育予算拡充等を求める要望書(知事宛)」署名行動への協力要請について

いつも生徒サポートの会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

さて、「子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会(略称:子ども支援千葉県連絡会)」より表題の協力要請がありましたので、下記の通り、趣旨をご理解の上、多数ご協力くださいますようお願いいたします。

記

<趣 旨>子ども支援千葉県連絡会では、毎年、千葉県内の子どもたちのために教育予算拡充等の取り組みを行っています。昨年度は、多くの皆様のご協力を得て、132,715筆の要請署名を千葉県知事に提出しました(昨年度の要請結果は裏面に記載)。「教育は未来への先行投資である」という認識のもと、次年度に向けても教育費の保護者負担の軽減を中心とした教育環境の整備や教育予算の拡充等を求めています。そこで、今年度も署名行動に取り組むこととしました。

<集り方> オンライン署名(詳細は右記)

※所属団体は「PTA」で入力してください。

※県外在住の方でも署名可能です。

<期 間> 令和6年11月14日(木)まで

<https://questant.jp/q/kodomosien>

上記URLまたは右記QRコードから、オンライン署名へのご協力をお願いします。

※個人情報の取扱いについて…署名は活動の趣旨に沿った利用以外の目的に使用することはありません。また、署名活動によって集められた個人情報の取扱いには細心の注意を払い、厳重に注意いたします。

【お問い合わせ】〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10 千葉県教育会館 新館8階
千葉県教職員組合内 子ども支援千葉県連絡会 事務局



2025年度教育予算拡充等を求める要請書

千葉県知事
熊谷俊人様

貴職におかれましては、千葉県政並びに千葉県教育の発展にご尽力されていますことに深く敬意を表します。

教育は、21世紀を担う子どもたちを健やかに育てるという重要な役割をもっており、「未来への先行投資」といわれています。教育の水準を維持・向上させることは、子どもの権利条約に謳われている「子どもたちの最善の利益を保障する」ために必要不可欠なことです。子ども一人ひとりを主人公とした教育を実現するため、2025年度千葉県予算の策定期にあたり、次の重点事項を実現されますよう要請致します。

1. 子どもの健康と安全を守るための予算を拡充すること。
2. 学校施設や教材・教具を充実させるための予算を拡充すること。
3. 学校教育における教育費の保護者負担を軽減すること。
4. 就学援助や奨学金貸付事業のさらなる拡充をはかること。また、給付型奨学金事業を拡大すること。
5. 子どもたちにより充実した指導や個に応じた指導ができるよう、県費負担教職員(県単独)の増員をはかること。
6. すべての子どもたちの教育相談の充実にむけて、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーをさらに充実させること。
7. 子どもたちがより充実した学習活動や読書活動ができるよう、学校図書館教育を充実させるための予算を拡充すること。
8. 個別最適な学びを実現するため、すべての子どもがともに学ぶことのできる環境を整備するための予算を拡充すること。
9. 子どもたちが地域・家庭で充実した生活をおくれるよう、子育てに関する支援体制を整えること。
10. 養護教諭・学校事務職員・学校栄養職員の配置基準を改善すること。
11. 子どもの学びの充実と教育の機会均等の観点から、産休及び育休補助教職員、休暇等補助教職員、育児短時間勤務制度における代替教職員を完全に配置すること。
12. 教育の機会均等・水準確保のため、義務教育諸学校教科書無償制度、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう国にはたらきかけること。